
赤潮情報（定期赤潮調査結果）

鹿児島県水産技術開発センター
 令和2年8月26日

八代海赤潮情報No.9

[1] 8月25日の八代海広域調査結果

(1) 赤潮生物の出現状況

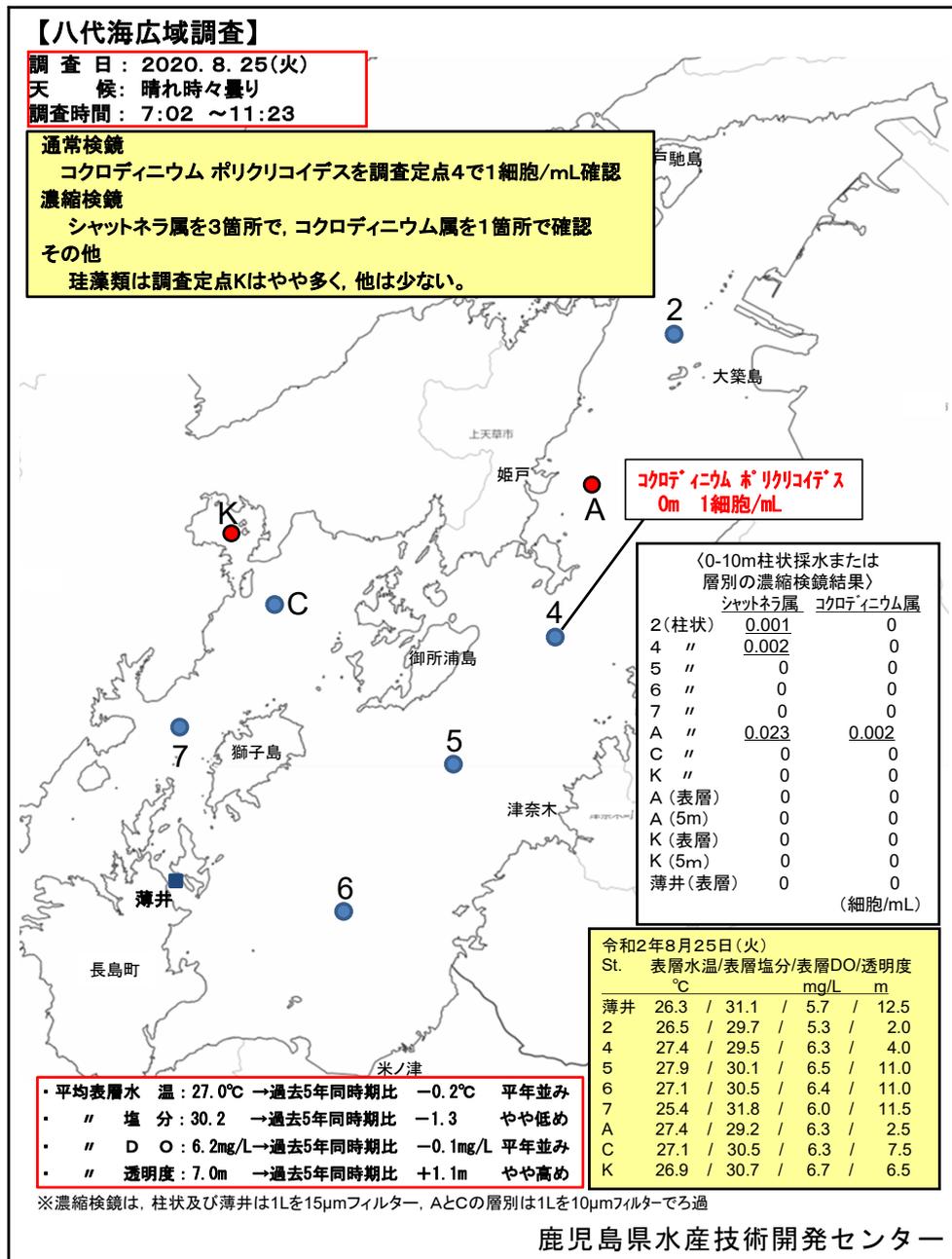
通常検鏡で、コクロディニウム ポリクリコイデスが調査定点4で1細胞/mL確認されました。
 濃縮検鏡で、シャットネラ属が3箇所、コクロディニウム属が1箇所で確認されました。
 珪藻類は調査定点Kはやや多く、他は少ない状況でした。

(2) 海況

表層水温は八代海全域で25.4~27.9℃で過去5年同時期より-0.2℃で平年並み、塩分は29.2~31.8でやや低め、透明度は2.0~11.5mでやや高めとなっています。

表層水温：平均 27.0℃ (27.2℃)
 表層塩分：平均 30.2 (31.5)
 透明度：平均 7.0m (5.9m)

※()は過去5年同時期調査における平均値



[2] 今後の赤潮発生の予想

今回の調査で、有害種であるコクロディニウム ポリクリコイデスやシャットネラ属が確認されています。

現在、競合種である珪藻類は、ほぼ全域で少ないことから、今後の状況によっては有害種が増殖する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、定期的な検鏡等を継続し、十分な監視をお願いします。

赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

